

美世志会とともにたたかった20年を教訓に 抵抗とヒューマニズムの精神で 連帯する仲間と未来を切り拓く11.1集会



2022年11月1日、浦和コルソホールにおいて「美世志会とともにたたかった20年を教訓に、抵抗とヒューマニズムの精神で連帯する仲間と未来を切り拓く11.1集会」が開催され、美世志会をはじめ多くの連帯する仲間と共に、弾圧に抗してきたたたかいを再確認してきました。青年部はオープニングを作成し、今集会をつくり出してきました。

私たち青年部は「えん罪・JR浦和電車区事件」以降の入社です。この間、美世志会の斎藤さんや小黑さんからご講演をいただき、権力や会社が一体となり仕掛けてきた組織破壊攻撃であることや、常に弱い立場である労働者を守らないという事を改めて学びました。集会当日の決意表明では青年部から「権力や会社から私たち労働者にかけている攻撃は今も昔も変わらない」「松川事件現地学習に参加し、権力は目的達成のためなら何でもやることを学んだ」と事件の本質を語り広め、組織強化・拡大の運動へとつなげていく決意が述べられました。



えん罪のない平和な社会の実現に向け 美世志会と共につくり出していきましょう！